

平成 26 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2014年4月～2015年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表
します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満
たないもの、報告書が2年連続して未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧
告させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 大牟田市立吉野小学校

種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 高等学校 中高一貫教育
 教員養成 技術/職業教育
 特別支援学校 その他 ()

住所 〒837-0912
福岡県大牟田市大字白銀967番地17

E-mail : h-araki@st.city.omuta.fukuoka.jp

Website : http://www.e-net21.city.omuta.fukuoka.jp/yoshino-es/

児童生徒数：男子 208名 女子 214名 合計 422名
 児童・生徒の年齢 歳～ 歳

2. 担当者 ※公表しません

3. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ()

4. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

本校では、昨年度から学習のテーマを「エネルギー環境」「国際理解」「生命(いのち)」の3つを重点として各学年の発達段階に応じて取り組んでいる。「エネルギー環境」は、「エネルギーを軸とした環境教育」で、子どもたちの身近なエネルギー・環境について、「国際理解」は、我が国や地域の文化・歴史等と外国の文化・歴史等について、「生命(いのち)」は、自分の命・成長や福祉(高齢者・障害のある方)等について学習してきた。これらの持続発展教育(ESD)の学習に取り組む際に工夫した点は、子どもたちと外部講師(ゲストティーチャー)や地域の方々等たくさんの人との「つながり」「かかわり」を大切にしてきたことである。また、子どもたちが、各テーマでの学習を通して自分たちなりに行動できることを自分達で考えさせた実践を促した。

① 1年生「むかしからのあそび」

○身近な祖父母をゲストティーチャーとして招き、昔からの遊びを教えてもらって、一緒に楽しく遊んだり、交流したりする活動を通して、遊び方や遊びのこつを知り、友達や祖父母とふれ合い、かかわり合う。

② 1年生「せかいのあそび」

○韓国やアメリカなどの遊びを教えてもらったり、一緒に遊んだりする活動を通して、外国にも日本と似ている遊びがあることを知り、友達やGTとのかかわり合いを楽しみ感じ、さらに進んでかかわろうとする。

③ 2年生「吉野のすてき みつけ隊」

○秋の町の自然、人々、社会、公共施設などに関心を持ち、調べたり、かかわったりする活動を通して、町の良さやそこに住む人々の温かさに気付き、新たな親しみや愛着を持ち、それを伝える。

④ 2年生「あそびだいすき あつまれ」

○身近にある物を使って、おもちゃがよく動くように工夫して作り、そのおもしろさに気付いたり、集団で行う遊び方を考えてルールを守り、みんなで遊びを楽しんだりする。

⑥ 3年生「昔からの手作りおやつ調べ隊(たい)」

○地域に受け継がれている昔からの手作りおやつのよさや材料、作り方を調べたり、実際におやつ作りを体験したり、交流したりすることで、友だちと協力する態度や自分の思いや考えを分かりやすく伝える。

⑦ 4年生「住みよい吉野のまち大作戦」

○吉野の地域みんなのために、住みよいまちづくりに取り組んでいる人々に出会い、その活動内容や「吉野のまちをよりよくしたい」という思いに気付き、地域の人々の温かさにふれるとともに、吉野のまちのためにできることを考え、進んで行動する。

⑧ 5年生「美しい吉野小 美しい吉野の町～桜プロジェクト・守ろう環境～」

○吉野小の「桜」にテーマを絞ってそのよさや関わった人の思いを調べたり、まとめたり、様々な人と交流したりすることで、積極的に他者と関わる力や、自分の考えを分かりやすく伝える力を身に付ける。さらに、普段何気なく生活している母校に目を向け、そのよさを実感し誇りに思う。

○校区に流れている隈川・白銀川を調査したり、水の汚れの原因を調べることを通して、川の環境の変化が自分たちの生活と深く関わっていることに気づき、地域の環境を守るために自分たちにできることを考え、進んで行動しようとする。

⑨ 6年生「広げよう心の輪」

○心の輪を広げるために、高齢者との交流の必要性をとらえ、実際に交流したり、調べたりする中で高齢者の方々の実態や思いにふれ、よりよい社会を作るために自分にできることやこれからの自分の生き方について考える。

⑩ 6年生「吉野小スマイルプロジェクト」

○みんなの幸せのために努力している人の存在やその生き方について知り、平和とは戦争がないだけでなく、お互いのことを理解し、助け合うことでみんなが幸せに暮らすことができる世界を実現することだと気付くと共に、自分たち一人一人が今後どのようにこうどうしていくかが世界平和につながることを理解して自分できることに取り組む。

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）

時間外活動の時間を使用

ユネスコクラブの活動として実施

その他（）